

長島球場、町営テニスコートの利用予約を開始します

4月1日から利用が開始する長島球場、町営テニスコートの利用予約を、2月1日から始めます。

町体育施設利用団体登録を行った団体は、利用予定日の60日前から予約できます。未登録の団体は利用予定日30日前から、電話または教育委員会窓口で予約を受け付けます。

予約後、教育委員会窓口で利用申請書を記入し、鍵貸し出し用のチケットを受け取ってください。

なお、長島体育館は当分の間、新型コロナウイルスワクチンの接種会場となるため利用できません。ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。(関連4、5ページ)



優勝した平泉バレーボールスポーツ少年団の選手たち

男子・混合二部で初優勝 第3回一関連盟会長杯小学生親善バレーボール大会

第3回一関地方小学生バレーボール連盟会長杯小学生親善バレーボール大会が、12月11日・12日に一関市のアイドーム他で県内24チームが参加して開催されました。当町からは、平泉バレーボールスポーツ少年団が参加し、初日の予選リーグを1勝1敗で終え、男子・混合二部に進出。2日目の決勝トーナメント準決勝で、滝沢VBSを接戦の末2-1で下し、決勝戦では大原VBCを持ち前の全員バレーでボールをつなぎ2-0で快勝し、初優勝を飾りました。

希望している年の「今」を振り返る

1月17日から3学期が始まりました。登校した子どもたちは、友達との久しぶりの再会に笑みがこぼれ、教室では、担任の先生が書いたメッセージをじっくりと読んでいました。始業式では、校長先生から「希」「望」の2つの「のぞむ」という漢字の意味から「よい言葉がよい行動を作り、よい行動がよい結果を作ります。今年1年が自分にとって、希望いっぱいになるようにしよう」というお話がありました。



「望」という漢字の意味は

子どもたちは、コロナ禍でも自分の希望を叶えるためには、どのような行動をしなければよいか、日々考えながら3学期の学校生活を送っていくことでしょう。

3学期を迎えて

1月13日から3学期が始まり、始業式で校長先生から「学校は人間関係を学ぶところであり、よりよい関わり方を身につけるために、相手の目を見て、心を込めてあいさつすることを意識して生活することが大切です」というお話がありました。

次に5年生の前田愛来さんから「3学期は、次の学年の準備をする学期なので、新しい委員長やリーダーを中心にしっかりと伝統を引き継いでいきたい。また、2学期までの課題であったあいさつ、廊下歩行、言葉づかいに気を付け、気持ちのよい学校にしていきたい」と決意発表がありました。その後、各学級では冬休みの思い出や研



冬休み作品発表の様子

この日は、集団下校も行われ、全校で下校時の安全について確認した後、地区ごとに帰宅しました。先頭に立つ高学年は、低学年に声をかけ、みんなの安全に気を配っていました。このような姿も長島よき伝統です。卒業・進級まで全校児童で力を合わせ「来年への準備期間」を大切に過ごしていきたいものです。

長島小学校

☎46-22003

平泉中学校

☎46-22005

リーダー研修会

1月6日、生徒会役員、専門委員長、1・2学年執行部の28人でリーダー研修会を行いました。研修会では、秋からリーダーとして活動する中で、生徒会スローガン「輝き」のもと「平泉中学校をより良くする」ために、どのように行動していったら良いかを考えました。リーダーとしてどのような心構えで行動するかでは「意見に耳を傾ける」「口だけじゃなく、行動で示す」「自分の行動に責任をもつ」と意見が出ました。ルールや規律については「自分たちの安全を守るために必要」「集団で過ごしやすいようにするために必要」と理解しました。



平中のこれからを話し合う

スポーツ安全保険に加入して万が一のケガに備えましょう

スポーツ中のけがや人や物への損害に対して、団体で保険に加入し、万が一の場合のトラブルを防ぐことも安全対策の一つといえます。

スポーツ団体の多くが利用している保険の一つに、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」があります。少年団に限らず、アマチュアのスポーツ活動、子ども会、文化活動、ボランティア活動を行う団体も加入できます。

団体の構成員が4人以上であれば加入でき「傷害保険」と「賠償責任保険」を一括契約できます。中学生以下は一人当たり年額800円からの比較的安価な掛け金で加入でき、十分な補償を得られる保険です。

詳しくは平泉町体育協会(町教育委員会内)に資料、パンフレットがあります。

■問い合わせ先

公益財団法人スポーツ安全協会 岩手支部 ☎019-648-0400

少年軟式野球「6年生選抜大会」5人が全国大会へ挑む

1月8日から千葉県南房総市で行われた第5回CBS少年軟式野球「6年生選抜大会」全国大会に一関選抜チームの一員として、平泉長島野球スポーツ少年団から、選手5人が選抜され出場しました。感染症の影響で2年ぶりとなる大会は「青少年の健全育成」「野球の底辺拡大」「町おこし」をテーマに掲げ、全国各ブロックから32チームが参加しました。

参加した選手たちは「予選リーグ突破はなりませんでしたが、全国レベルの選手と交流ができて、良い体験ができた」と話していました。



出場前に教育長を訪問した選抜メンバー